

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
臨床実習3							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
柔道整復学科・昼間部	3年	通年	横山 靖(授業内実習) 鴨田 佳典(接骨院実習)				
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	柔道整復実技			実技	1	23	
科目概要							
附属接骨院及び外部接骨院にて見学実習を行う。柔道整復師として活躍できる現場を実際に見学実習することで将来の活躍の場をイメージしてもらうとともに、日頃の勉強の関連性や重要性を理解してもらいたい。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	臨床現場見学により、必要な知識・技術を把握する。職業理解を深め、資格取得後の自身の目標に役立て行動することができる力を身に付ける。						
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、修得可能な評価(合格基準)	①実習目標を立て、実行することができる。 ②実習中、周りに迷惑をかけずに行動することができる。 ③実習中、率先して挨拶や質問をすることができる。 ④実習後、報告書をまとめ、自ら評価することができる。 ⑤実習後、自らの将来像を考え、就職活動に活かすことができる。						
履修に必要な予備知識や技能							
教科書・参考書							
受講上の注意							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (クイズ/テスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)						実習評価	N
本講義は原則、全てのプログラムに出席し、上記評価項目それぞれC以上の評価を得ることで認定(N)となります。							
回数	授業内容					教材・持ち物	
第1回	校内実習					白衣、サンダル、筆記用具、配布資料	
第2回							
第3回	校外(接骨院)実習 4時間/日×5日間 5月～6月実施予定					白衣、サンダル、筆記用具、ホートフォリオ	
第4回							
第5回							
第6回							
第7回							
第8回							
第9回	授業内(校内)実習 3期授業内で実施します					白衣、サンダル、筆記用具、配布資料	
第10回							
第11回							
第12回							
第13回							
第14回							
第15回							
第16回							
第17回							
第18回							
第19回							
第20回							
第21回							
第22回							
第23回							
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
横山 靖(授業内実習)kokoyama@nihonisen.ac.jp 鴨田 佳典(接骨院実習)kamoda@nihonisen.ac.jp							